

平成 3 0 年

# 全 員 協 議 会 記 録

平成 3 0 年 1 1 月 1 日

和 光 市 議 会



## 全 員 協 議 会 記 録

◇開会日時 平成30年11月1日(木曜日)  
午前 9時30分 開会 午前10時06分 閉会

◇開催場所 全員協議会室

◇出席議員 18名

議 長	齊 藤 秀 雄 議員	副議長	村 田 富士子 議員
1 番	菅 原 満 議員	2 番	西 川 政 晴 議員
3 番	熊 谷 二 郎 議員	4 番	鳥 飼 雅 司 議員
5 番	内 山 恵 子 議員	6 番	吉 田 武 司 議員
8 番	富 澤 啓 二 議員	9 番	猪 原 陽 輔 議員
10 番	待 鳥 美 光 議員	11 番	吉 田 けさみ 議員
12 番	赤 松 祐 造 議員	13 番	安 保 友 博 議員
14 番	吉 村 豪 介 議員	15 番	小 嶋 智 子 議員
16 番	金 井 伸 夫 議員	18 番	齊 藤 克 己 議員

◇欠席議員 なし

◇出席説明員

市 長	松 本 武 洋	企 画 部 長	橋 本 久
総 務 部 長	安 井 和 男	企 画 部 次 長 兼 政 策 課 長	川 辺 聡
企 画 部 次 長 兼 財 政 課 長	奥 山 寛 幸	秘 書 広 報 課 長	松 戸 克 彦
総 務 人 権 課 長	寄 口 昌 宏	政 策 課 長 補 佐	梅 津 俊 之
財 政 課 長 補 佐	櫻 井 崇		

◇事務局職員

議 会 事 務 局 長	本 間 修	議 会 事 務 局 次 長	伊 藤 英 雄
議 事 課 長 補 佐	細 野 千 恵	主 任	高 橋 寛 子

◇本日の会議に付した案件

第四次和光市総合振興計画実施計画（平成31年度～平成33年度）の決定について  
その他

午前 9時30分 開会

○齊藤秀雄議長 ただいまから全員協議会を開催します。

初めに、市長より挨拶をお願いいたします。

松本市長。

○松本市長 議員の皆様におかれましては、市政各般におきまして日ごろからご理解・ご協力を賜りまして厚く御礼を申し上げます。また、大変御多用の中全員協議会をご開催頂き、誠にありがとうございます。重ねて感謝申し上げる次第でございます。

さて、本日でございますが、平成31年度から33年度までの3ヵ年の第四次和光市総合振興計画実施計画の採択内容について説明をさせていただきます。平成31年度の実施計画の策定は、市としての経営の方向性を示した和光市行政経営方針に基づき行っております。都市基盤の整備の推進、地域包括ケアの推進、公共施設マネジメントの推進、地域コミュニティ形成の推進に対応する事業等を中心に採択をさせていただきました。採択事業の総額が、今年も現時点で当市の措置しうる財源の規模を大幅に超えております。例年同様、引き続き厳しい財政運営となることを見込まれております。今後の予算調整におきまして、そのバランス調整を図っていく必要があると認識しております。特に、経常的事業につきましては、これから厳正かつ詳細な審査を行ってまいりますので、採択された事業がすべてそのまま予算に載ってくるということではないということは例年のことでございますが、ぜひともご理解頂ければと思う次第であります。それでは、実施計画策定の経緯と概要につきましては、企画部長からご説明申し上げますのでよろしくをお願いいたします。

○齊藤秀雄議長 本日の案件は、第四次和光市総合振興計画実施計画です。平成31年度から平成33年度の決定についてです。資料はすでに配布済みでございます。それでは、橋本企画部長から説明を願います。

橋本企画部長。

○橋本企画部長 それでは、第四次和光市総合振興計画実施計画の策定の経緯と概要について説明をさせていただきます。

初めに、計画策定の経緯について御説明申し上げます。資料1、実施計画の4ページをご覧ください。実施計画策定までの事務フローをお示ししております。本市の行政経営におけるマネジメントシステムは、総合振興計画基本構想を軸に、事業の実施、行政評価、実施計画の策定、そして、予算編成へと続く一連のサイクルで構成されております。このたび策定いたしました実施計画につきましても、このPDCAのマネジメントサイクルに基づき、実施計画の策定作業を実施してまいりました。

続いて、5ページをご覧ください。計画期間内の事業費を各年度ごとに、経常的事業・投資的事業・臨時的事業に分けて示しています。

続いて、16ページをご覧ください。16ページ以降は、実施計画で採択された各事業の概

要を掲載しています。実施計画の各事業に関する様式ですが、市民の皆さまがそれぞれの事業の取り組み内容を理解しやすくなるよう、従来の経費内訳を示したものから、取り組み内容を言葉で説明するものに見直しています。

平成 31 年度の年度ごとの取組内容の欄をご覧ください。例えば、この駅北口土地区画整理推進（駅北）では、従前は、この取組内容の欄に、委員報酬、旅費、委託料といったように経費の項目を羅列したものとなっておりますが、今回からは、公共施設の整備及び良好な商業地・住宅地の形成、といったように取組内容を分かりやすく表現しています。

続いて、18 ページをご覧ください。今回、臨時的事業、投資的事業の中で、事業費については1千円で採択しているものがございしますが、その取扱いについてご説明します。この1千円で採択している事業ですが、事業としての必要性は認められるものの、実施計画で要求された経費をより精査する必要があるとされた事業となります。こうした事業については、予算編成にあたり、再度経費の精査を行い、必要な予算を措置することとした事業です。

続きまして資料2をご覧ください。

この資料で、平成31年度実施計画の採択内容の概要をご説明いたします。平成31年度実施計画の採択ですが、302事業、202億9,791万2千円を採択しています。

一般会計では、261事業で174億9,475万2千円を採択しております。特別会計・企業会計では、41事業で28億316万円を採択しています。

続きまして、基本目標別採択状況をご説明します。

基本目標別の事業費の割合につきましては、基本目標Ⅲ健やかに暮らしみんなで支え合うまちが56.8%で最も高く、続いて、基本目標Ⅰ快適で暮らしやすいまちが18.2%となっており、以下、ご覧のと通りの割合となっております。

続きまして、基本目標別に、採択した主な事業をご説明いたします。まず、都市基盤に関する基本目標Ⅰ快適で暮らしやすいまちは、34事業、36億9,360万6千円を採択しています。主な事業として、和光市駅北口の駅直結型の再開発事業を進めることを目的とした駅北口地区高度利用化推進、和光北インター東部地区における土地区画整理事業化を推進する和光北インター東部地区まちづくり推進、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて必要な道路改良を行うための道路整備事業などを採択しています。

資料の裏面になります、2ページ目をご覧ください。続きまして、教育・文化・交流に関する基本目標Ⅱ自ら学び心豊かに創造性を育むまちは、82事業、20億8,103万円を採択しています。主な事業として、白子小学校・新倉小学校のトイレ改修を含む小学校施設整備、和光市史（仮称）編さん業務、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運を醸成するための2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会推進事業などを採択しています。

続きまして、保健・福祉・医療に関する基本目標Ⅲ健やかに暮らしみんなで支え合うまちは、98事業、115億2,820万1千円を採択しています。主な事業として、民間保育所1園の新設を含む民間保育所等基盤整備、子ども・子育て支援制度に関する今後の制度設計の見直しに対応

するための子ども・子育て支援システム再構築業務、北エリアの定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス拠点の整備を含めた地域密着型サービス拠点等整備などを採択しています。

続きまして、生活・環境・産業に関する基本目標Ⅳ安らぎと賑わいある美しいまちは、54事業、24億3,083万円を採択しています。主な事業として、平成31年度に和光市が会場となる九都県市合同防災訓練に関する首都圏総合防災訓練（和光市会場）、新施設設計業務を含むコミュニティ施設整備、清掃センターの施設の延命化のための焼却・粗大施設修繕整備などを採択しています。

最後に、基本方針Ⅴ構想の推進に当たっては、34事業、5億6,424万5千円を採択しています。主な事業として、次期総合振興計画である第五次総合振興計画策定、広沢複合施設整備事業などを採択しています。

なお、実施計画の策定に当たっては、8月24日から9月13日まで意見募集を行ったところ、1名の方から2件の意見を頂戴いたしました。

以上、平成31年度実施計画の概要について説明させていただきました。

○齊藤秀雄議長 以上で説明が終了しましたので、質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

齊藤克己議員。

○齊藤克己議員 全体的な採択額の関係ですけれども、事業として昨年が270事業ということで採択されたものが31年度は260事業ということになっているのですけれども、事業がなくなったものといいますか、それについて重立ったもので構いませんけれどもお示し頂きたいと思えます。

○齊藤秀雄議長 川辺政策課長。

○川辺政策課長 30年度に当初予算に計上されておりましたが31年度以降の実計で採択されなかった事業ということで、主な事業につきましては駅北口土地区画整理の推進、これは用地の取得費でございます。それから、特別支援学級の新設、人権教育研究指定校、大気汚染等の調査、公会計業務、第三小学校土地取得業務、が主なものです。

○齊藤秀雄議長 菅原議員。

○菅原満議員 ご説明をお願いしたいのですが、136ページの福祉の里関係で、33年度実計の予算の見込みのところは「0」で、「同左」となっていること、あと総合福祉会館の整備でも同様に実計額のところは「0」だけれども、「同左」ということで工事を行うということで、説明がそのままきているので、この辺についてご説明をお願いしますでしょうか。

○齊藤秀雄議長 川辺政策課長。

○川辺政策課長 ご指摘の136ページ福祉の里の関係でございます。まず福祉の里の管理運営につきましては、指定管理が平成32年度で終了する予定となっております。それ以降、平成33年度につきましてはそのまま指定管理を続けるのか、それともその他の方法でやるのか、ということがまだ定まっておりません。その関係で、金額は0円なのですけれども同左ということ

で記載をさせて頂いております。それから、その下の福祉の里の施設整備につきましても、同様に金額は定まってはいるのですが整備を引き続き行っていくことでこちらも同左と記載させて頂いております。

○齊藤秀雄議長 菅原議員。

○菅原満議員 総合福祉会館整備もあわせてお願いできますでしょうか。

○齊藤秀雄議長 川辺政策課長。

○川辺政策課長 146ページの総合福祉会館の施設整備でございます。こちらも平成33年度の金額は0円となっておりますが、現時点で修繕の金額が未定だということで、0円ということになっており、整備はしていくということで同左という形で記載させて頂いております。

○齊藤秀雄議長 鳥飼議員。

○鳥飼雅司議員 1点お聞きしたいのですが、前回第四次和光市総合振興計画実施計画の時には、内訳がこと細かに書かれていたのですが、今回は漠然とこういうものに使われますよということが記載されて、言葉で分かりやすくはなっているのですけれども、数字的なものが前回と比べて見づらいと思うのですけれども、その辺はどうお考えになっていますか。

○齊藤秀雄議長 橋本企画部長。

○橋本企画部長 先ほどご説明申し上げたとおり、予算書と同じように節で、例えば委員報酬とか委託料とか需用費とかでそれぞれの金額が入っていたわけなのですが、実際にその事業でその年度に何をやるかというのが、それだけだと分かりづらいです。例えば公園を整備するのに「工事がいくら」と書いても実際の内容が分からない、ということで、今回具体的にどのような内容になるかということで、言葉で説明をさせて頂いたということでございます。

○齊藤秀雄議長 西川議員。

○西川政晴議員 全体的な考え方で伺いたいのですが、今回北インター東部まちづくり、事業を立ち上げて、とりあえず予算は1,000円だけ上げて、今後の展開で具体的に変わっていくということなのではございますけれども、事業採択について、これ以降新しい事業が採択された場合も、予算はないけれども仕事はしていくというような事例が今後あり得るのかどうか、それとももうここで挙げた以外は新規の事業は受け付けませんという考え方なのか、どちらかをお聞きしたいです。

○齊藤秀雄議長 橋本企画部長。

○橋本企画部長 あくまでも実施計画というのは先ほど冒頭に説明したとおり、行政評価したり、そういう一連の流れの中の一つでございますので、一時点を区切った時にそういう計画なのです。1年間通してわたしたちは仕事をしていますので、いろいろなことが途中で起こります。そういうことを加味して、それがコンプライトされたというわけではなくて、それぞれの状況が変わればそれに対応しなくてはいけないということがございますので、あくまで予算編成をする前段階の全体的な事業の取捨選択をしているというのが実施計画、ということでご理解いただければと思います。



○齊藤秀雄議長 赤松議員。

○赤松祐造議員 今回、分かりやすく事業計画の内訳は書いていないのですけれども、これは、個々については表示していないけれども内訳はちゃんと持っていらっしやって、それを公開と  
いうか、教えて欲しいといえれば教えていただけるのですか。

○齊藤秀雄議長 川辺政策課長。

○川辺政策課長 内訳は前年同様うちのほうには実施計画という形であがってきております。

○齊藤秀雄議長 吉田けさみ議員。

○吉田けさみ議員 実施計画事業の事業数と事業費ということで、5ページになるのですけれども、一般会計の投資的事業、これは平成31年度7億4,000万、それから32年度に28億3,000万、33年度が30億5,000万という形で、莫大なお金が一般会計から和光市の一般財源として充当しなければならぬという形で、この辺の財政計画というのはどんなふうにもっていくのか、方向性としてね、この数字が出てきているということは、かなり投資的事業が増えるという関係での財政計画というのはどうなりますか。

○齊藤秀雄議長 橋本企画部長。

○橋本企画部長 投資的事業が増えているということで、毎年そうなのですけれども5カ年の財政見通しというような形で資料は作成しております。ただ、今回の実施計画にあたりましてはまだ財政的な見通しは作成しているところでございます。

○齊藤秀雄議長 吉田けさみ議員。

○吉田けさみ議員 かつて、一般質問でも投資的事業費どうなるんですかという形で、こういう数字というのは答弁されてきているんですけれども、現時点では部長がおっしゃるように今後財政計画というのはいくらから具体化していくんだということですか。

○齊藤秀雄議長 橋本企画部長。

○橋本企画部長 まだ歳入もこの時点では不確定な部分が多いものですから、まだ財政的な見通しというのは立てられない状況でございます。ただ、投資的事業は増えているというのは事実でございますので、そこら辺の一般財源をどのように手当てをするかということで財政的には考えなくてはいけないという点がございます。

○齊藤秀雄議長 村田議員。

○村田富士子議員 1点だけ伺います。今回第四次総合振興計画の実施計画ということで33年度まで、第四次が計画が2020年度、平成32年度までですよね。そうなったときに、第五次総合振興計画を作っていくわけですが、その辺の兼ね合いと3年度ローリングしていくところでの第五次総合振興計画との整合性であるとか、33年度まで今出ていますけれども、その辺のスケジュールであるとか整合性をどう図っていくのか、確認させてください。

○齊藤秀雄議長 橋本企画部長。

○橋本企画部長 計画の継続性がございますので、第五次を作る際には今の現計画第四次を振り返って見直して、という形にはなると思います。それで、ある程度実施計画も3年スパンが

いいのか、それとも期間を変えるのかと、そういう議論も含めて第五次では検討したいと考えております。

○齊藤秀雄議長 村田議員。

○村田富士子議員 第五次の計画の取り組みがいつごろから予定されているのか、その辺だけ確認させてください。

○齊藤秀雄議長 川辺政策課長。

○川辺政策課長 第五次につきましては平成31年度、32年度で策定する予定となっております。

○齊藤秀雄議長 金井議員。

○金井伸夫議員 222ページなんですけれども、市有施設の適切な保全ということで、庁舎施設整備が32年度と33年度、32年度が2億2,000万、33年度が1億6,000万ということで、具体的な金額があがっているのですが、具体的に公共施設としての計画があって数字を計上されているのか伺います。

○齊藤秀雄議長 川辺政策課長。

○川辺政策課長 31年度につきましては庁舎の電力線の配線工事、それから庁舎の駐車場の舗装工事等を予定しています。32年度につきましては、庁舎の電気設備ですね、受電変電改修工事ですとか、単独事業ですと行政棟、議会棟の屋上防水の更新工事、こちらを予定しています。33年度につきましては、庁舎の空調設備、厨房のダクト改修工事、これらを予定しております。

○齊藤秀雄議長 金井議員。

○金井伸夫議員 そうすると32年度は庁舎の大規模修繕工事ということを計画されているということでしょうか。

○齊藤秀雄議長 川辺政策課長。

○川辺政策課長 大規模というかどうかというのは分からないんですけれども、今言ったような工事を予定しているということです。

○齊藤秀雄議長 赤松議員。

○赤松祐造議員 今、金井議員が質問したように、やはり平成31年度ぐらいは事業計画に内訳を書いておいてくれたほうが質問しなくてもいいし、明確に分かる。でき上がったものだから、とやかく言うことではないですけど、フレーズだけじゃ内訳は分からないと。やはり、改革し過ぎたような気がしますけど、いかがでしょうか。

○齊藤秀雄議長 橋本企画部長。

○橋本企画部長 そういうご意見があるということで承っておきます。ただ、変えたい理由というのは、要は市民の方が例えば委託料いくら、工事費いくらというのを見ても、事業内容は分からないと思うんですね。そういう疑問から今回の改正は出発しております。ですから、事業の内容を分かりやすく書いたほうがいいんじゃないか、ということで今回は変えさせていただいております。

○齊藤秀雄議長 赤松議員。

○赤松祐造議員 一般市民向けのオープンなものは簡略でいいと思うんですけども、議員のほうは問いただす責務がございますので、細かくは書かなくていいけれど、わたしはもう少し書いたほうがいいと思います。

○齊藤秀雄議長 橋本企画部長。

○橋本企画部長 市民の方に見やすく、というのを第一に考えましたので、議員さんからそういうご意見がありましたので、何らかの方法で従前どおりに内容が分かるようにという形でできるかどうか、検討させていただきたいと思います。

○齊藤秀雄議長 赤松議員。

○赤松祐造議員 議員はやっぱり住民から託されているのですから、しっかり知っとかないといけないわけですから、これは希望ですけど、そういう資料は別途作成してほしいと思います。

○齊藤秀雄議長 齊藤克己議員。

○齊藤克己議員 88ページの市民文化センターの施設整備があがっているのですけれども、これは内容を見てみますと33年度に大規模改修を行うということで、3年間の中でこのように実計にあがったということでよろしいのでしょうか。

○齊藤秀雄議長 川辺政策課長。

○川辺政策課長 33年度につきましては防衛省の補助金を使った施設整備、こちらを予定しております。

○齊藤秀雄議長 吉田武司議員。

○吉田武司議員 103ページの民間保育所等基盤整備なんですけど、保育所の今後の考え方、一時期小規模保育がかなり増えたんですけども、今後の方向性について伺います。

○齊藤秀雄議長 橋本企画部長。

○橋本企画部長 市の計画でもございますけど、待機児童をなくすということで、逐次施設を整備をしている状況でございます。それと相まってですね、国の方で、今無償化の関係が動いていますので、そこら辺の整合を取りながら、今後整備を進めていくと考えております。

○齊藤秀雄議長 安保議員。

○安保友博議員 94ページの2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会推進の31年度予算が1千円の計上ですけれども、先ほどの説明からすると今後予算措置はしていくのかなと思うのですが、これが具体化するの大体いつ頃の見込みですか。

○齊藤秀雄議長 橋本企画部長。

○橋本企画部長 今当初予算の要求がございまして、具体的に今詰めているのですけれども、今、原課も具体的な事業について詳細に詰めております。年度内にはある程度事業が固まるというような形で考えております。

○齊藤秀雄議長 菅原議員。

○菅原満議員 5ページなのですが、一般会計、特別会計それぞれの内訳のうち、一般財源、

一般会計だと102億円余りということで、このほかの経常的に出ていくほかの一般財源、人件費だとか繰り出し金だとかそういったのとの関係で言うと、これから予算編成に向けて、大体実計採択額で予算編成に向けて、もう少し圧縮する必要があるのかどうなのか、その辺の見通しについて具体的に教えていただけますでしょうか。

○齊藤秀雄議長 橋本企画部長。

○橋本企画部長 冒頭で申し上げたとおり、非常に厳しいということで、圧縮はだいぶすることになると考えております。具体的にいくらかというのは難しいのですが、億単位でございませぬ。

○齊藤秀雄議長 赤松議員。

○赤松祐造議員 最後にですけれど、去年の資料と今年の資料を見ますと、最初の10何ページは非常に縮小して載せていますよね。これは市民にオープンにするときに昨年並みに紙面いっぱい大きくしていただけたらと思うのですが、小さくて読めない、その辺は何か理由があったのですか。

○齊藤秀雄議長 橋本企画部長。

○橋本企画部長 なるべく見やすいように直します。

○齊藤秀雄議長 ほかに質疑はございませぬか。

〔「なし」という声あり〕

ほかに質疑がございませぬので、以上にて、質疑を終結します。

本日の協議事項はこれにて終了しました。

記録につきましては正副議長に一任願います。

以上にて全員協議会を閉会します。

午前 10時06分 閉会

議 長 齊 藤 秀 雄

副 議 長 村 田 富 士 子